



学校教育目標 協働して未来を創る

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成

学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切に
した学校づくり～

めざす児童像

- 自ら学ぶ子
- 心身ともにたくましい子
- ともに生きる子

研究主題

協働し、互いに高め合う
児童の育成

○児童の実態

- ・人の話をよく聞き、素直で前向き
- ・基礎・基本の定着に課題

○教師の願い

- ・基本的生活習慣を身につけ、学力、体力、豊かな心を育む

○保護者・地域の願い

- ・明るい挨拶ができる
- ・しっかりした学力・体力
- ・安全に通学し、安心して生活する

重点目標 みんなが笑顔で通える学校づくり

確かな学力

【自分で考え、行動できる子を育てる】

○授業改善

- ・主体的に学習に取り組むための「わかる授業づくり」と「ICT活用」
- ・自分の考えを発信させるための工夫
- ・朝の会や帰りの会でスピーチを実施
- ・ふり返りの視点の明確化

○基礎・基本の定着

- ・ドリルコンテストの実施（年2回）
- ・家庭学習習慣の確立

○ONIE活動の推進

- ・校内に新聞コーナーを設置
- ・ワークシートや身近な新聞記事の掲示
- ・新聞を活用した授業の実施

☆授業がよく分かると答える児童 90%

☆授業に主体的に取り組んでいると答える児童 90%

☆自分は、学年に応じた「話す・聞く」力をつけるための指導をしていると答える教員 100%

☆自分は、漢字や計算など基礎力を高めるための指導に努めていると答える教員 100%

豊かな心・健やかな身体

【相手のことを思いやり、行動できる子を育てる】

【規則正しい生活習慣を身に付けようとする子を育てる】

【自信をもって、行動できる子を育てる】

○道徳教育の充実

- ・「考え、議論する」道徳授業の実践及び授業改善

○人権教育の推進

- ・多様性を尊重し、自他を大切にする人権教育、インクルーシブ教育の推進

○生活チェック表の活用

- ・「早寝・早起き・メディアコントロール」の啓発
- ・「目のトレーニングタイム」の継続
- ・学校保健委員会と連携した「パワーアップウィーク」の実施
- ・発達段階に合わせた情報モラル教育の実施

○相手や場に応じたあいさつ

- ・委員会活動等によるあいさつ運動の推進

○自己有用感、自己肯定感を高める活動

- ・縦割り活動（清掃を含む）、異学年交流の実施
- ・いじめ、不登校の未然防止に役立つエンカウンターの実施
- ・互いに認め合う場や時間の設定

☆道徳の時間に考えを深めることができていると答える児童 90%

☆学校が楽しい、みんなで何かをするのは楽しいと答える児童 95%

☆その場や相手にふさわしい挨拶ができていると答える児童 90%

☆自分は、児童のよい点やがんばっている点を積極的に認め、ほめていると答える教員 100%

信頼される学校づくり

○家庭・地域とのつながりが見える学校

- ・地域の歴史、文化資源や人材を活用し、つながりを実感することによって育てる、地域やふるさとへの愛着
- ・学校だより、ホームページ等による情報発信
- ・ネット利用、情報モラルを含めた光陽中学校区家庭教育スタンダードの推進
- ・家庭・地域とともにつくる安心、安全な学校

☆郷土福井を大切にしたいと考える児童 90%

☆学校は、教育方針や教育内容を適切に伝えていると答える保護者 90%

<業務改善のための取組>

・毎週水曜日のノー残業デーは18時退校

・積極的な業務推進日の設定

・会議等の精選・効率化

・ICTの活用による業務改善